

【内分泌代謝科】

MDCコード: 名称		患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
DPCコード	名称					
1007X: 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)		51人				
1007XXXXXX1XX	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 手術・処置等2 1あり	41人	13.2日	14.6日	2.4%	66.5歳
1007XXXXXX0XX	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 手術・処置等2 なし	10人	11.0日	11.3日	0.0%	58.9歳
100180: 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍		44人				
100180XX990X0X	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 定義副傷病 なし	29人	3.1日	6.3日	0.0%	51.4歳
100180XX991XXX	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 手術なし 手術・処置等1 あり	15人	3.0日	3.7日	0.0%	46.7歳
100250: 下垂体機能低下症		25人				
100250XX99X10X	下垂体機能低下症 手術なし 手術・処置等2 1あり 定義副傷病 なし	15人	3.7日	3.1日	0.0%	54.8歳
100040: 糖尿病性ケトアシドーシス		11人				
100040XXXXX00X	糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	11人	14.6日	13.3日	18.2%	62.4歳

解説文

対象疾患

糖尿病、脂質異常症を中心とする代謝疾患、内分泌疾患では、先端巨大症、クッシング病、プロラクチノーマ、下垂体機能低下症、尿崩症、SIADHなどの下垂体疾患、バセドウ病、橋本病、甲状腺機能低下症などの甲状腺疾患、副甲状腺機能亢進症・低下症などの副甲状腺疾患、原発性アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫などの副腎疾患、電解質代謝異常などの診療を行っています。

診療内容

内分泌疾患、糖尿病、代謝疾患の診療を専門に行う内科です。メタボリック症候群の中で重要な位置を占める糖尿病、糖尿病合併症、脂質異常症の継続的治療を行います。内分泌疾患では、下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、内分泌腺腫瘍、電解質代謝異常などの診断と治療を行っています。

特色

内分泌代謝科では、診断から治療まで一貫して行える体制を整えています。いずれの疾患においても患者に十分な診療情報を提供して、満足の得られる診療を心がけています。内分泌腺の腫瘍に関して、関連する外科系診療科、とくに脳神経外科、内分泌外科、消化器外科と密接に連携して治療を行います。糖尿病に関連する心血管障害は循環器科、心血管外科と、腎不全に対しては腎臓内科と、網膜症に対しては眼科とそれぞれ連携して診療を進めていきます。